

あゆみ

第13号

2022年11月1日発行

Higashimatsuyama Municipal Hospital

東松山市立市民病院

〒355-0005 埼玉県東松山市大字松山2392番地

TEL:0493-24-6111 FAX:0493-22-0887

本年4月から設置した患者総合支援センターでは、患者さんの入院、転院・退院に関する支援や、在宅での医療に関する相談をまるごとサポートします。

療養生活でのお困りごとがありましたら、専門スタッフが対応しますのでお気軽にお声掛けください。

CONTENTS

- Pick Up!!市民病院の脳卒中に関する取り組みのご紹介 …… 2
- 令和4年10月から着任した常勤医師を紹介します! …… 2
- 医師退職お知らせ …… 2
- オンライン資格確認システムの運用を開始しました …… 3
- 検査の豆知識 ～コロナの抗原検査ってどんなもの?～ …… 3
- 野村院長が“ここプロ”フェスタにて特別講演を行いました …… 3

・Pick Up!! 市民病院の脳卒中に関する取り組みのご紹介

Q 市民病院における脳卒中への取り組みは？

A 脳卒中は、脳の血管が詰まったり破れて出血することによって脳が障害を受け、身体機能や言語機能が失われたり、時には死に至ることもある病気です。かつては、日本人の死因第1位を占めていましたが、近年は治療法の進歩などにより死亡率が減少し、第4位まで改善しています。

しかしながら、超高齢社会の到来や生活習慣の変化などにより、脳卒中の患者数は依然として多いのが現状であるため、当院では今年度の4月に脳卒中内科を新設し、埼玉医科大学総合医療センターから脳卒中の専門医師を迎えて、脳卒中外来を開設するなど検査・治療の体制整備を進めています。今後は、脳卒中の救急対応を含めた脳血管障害の高度専門治療の充実を目指していきます。

その一環として、当院では今年度、脳卒中の診断や治療には欠かすことのできない「脳血管撮影装置」をリニューアルすることになりました。

脳卒中担当医師のプロフィール

- 氏名：田島 孝士（たじま たかし）
- 前職：埼玉医科大学総合医療センター
- 外来担当日：月・金曜日の午前
水曜日の午後（専門外来・要予約）



Q 脳血管撮影装置とはどんなもの？

A 脳血管撮影装置とは、X線を使用して病変のある血管を中心に連続的な透視や撮影を行い、モニター上に血管の状態や治療の過程をリアルタイムで映し出す装置です。患者さんの太ももや腕の血管から患部の血管まで「カテーテル」という細い管を送り、その管に造影剤を注入します。そしてこの装置を用いて血管を描出しながら、開頭せずに血管の内側から診断や治療を進めていくことができます。

今回市民病院に導入される装置の最大の特徴は、「管球」と呼ばれる電流を流してX線を発生させる部分が2台組み込まれた“パイプライン型”であることです。これにより診断に最適な角度を設定し、脳血管を縦・横2方向から同時に撮影することで、血管を立体的に捉えることができます。脳卒中の治療は時間との勝負ですから、血管をあらゆる方向から撮影することで治療スピードが向上し、患者さんの治療後の予後を改善させることが期待できます。また、2方向同時撮影ができることで造影剤の投与量を少なくすることができ、腎臓に負担をかけずに検査できるのも強みです。

現在は、令和5年4月の稼働に向けて院内で準備を進めております。この脳血管撮影装置の導入で、地域の皆さんが安心して暮らせる街づくりに医療面から貢献していきます。

脳血管撮影装置



多職種チームで担当します

令和4年10月から着任した 常勤医師を紹介します！

すのうち ちひろ
眼科 洲之内 千尋

- 出身地：東京都
- 前職：日本大学病院
- 専門分野：眼科一般
- 趣味：実家の犬と遊ぶこと



地域の皆様に寄り添った医療を提供できるように精一杯努めてまいります。よろしくお願いいたします。

医師退職お知らせ

令和4年9月末をもって、医局人事異動により退職となりました。予約を取られている患者さんは、後任医師が担当させていただきます。

しょうだ ちほ
眼科 正田 千穂

地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

オンライン資格確認システムの運用を開始しました

令和4年10月から、マイナンバーカードを利用した「オンライン資格確認システム」の運用を開始しました。「オンライン資格確認システム」とは、医療機関や調剤薬局が専用回線を使用して、受診される方の保険資格をリアルタイムで確認できる仕組みです。

〈オンライン資格確認のメリット〉

- マイナンバーカードが健康保険証として利用可能になります。
※事前に保険証利用の申し込みが必要です。
- 高額療養費制度の利用方法が簡素化され、限度額以上の一時払いが不要となります。
- ご本人の同意に基づき、今まで使用した薬剤情報などを医師等と情報共有できるようになります。



専用機器でカードを読み込みます

顔認証や暗証番号での本人確認



なお、こども医療費をはじめ、各種公費負担受給者証等はこれまでどおり提示いただく必要があります。ご理解とご協力をお願いいたします。

検査の豆知識 ～コロナの抗原検査ってどんなもの？～

新型コロナウイルスに感染しているかを調べる検査には、PCR検査、抗原検査、抗体検査などの種類があり、聞き覚えのある方も多いと思います。今回は、その中で抗原検査について詳しくご紹介します。

抗原検査には、「定性検査」と「定量検査」の2種類あります。昨今、全国的に広まって、ドラッグストアなどでも購入できる検査キットは「定性検査」であり、短時間で結果が陰性・陽性の判定ができるメリットがありますが、精度、感度ともに、PCR検査と比較するとどうしても劣ってしまいます。一方の「定量検査」は、患者さんから採取した検体を、臨床検査技師が必要な処理を行った後、分析装置にかけて結果を判定します。定量検査では、その言葉の通り抗原の量を定めるため、検査結果は数値として出されます。この検査の優れているところは、PCR検査と比べて検査結果が出るまでの時間が大幅に短く、PCR検査とほぼ同程度の感度があるため、精度の高い検査結果を出すことができます。

一般的には、どちらの検査も抗原検査としてひとくくりにされてしまっていますが、同じ抗原を調べる検査でも、感度や検査の精度、検査結果が出るまでの時間など、それぞれが全く異なり、状況によって適切に使い分けることが大切になってきます。

当院では、入院前や発熱外来にて抗原の定量検査を実施しています。患者さんがスムーズに入院や外来受診ができるように、迅速かつ正確な検査を行うよう取り組んでいます。



定量検査キット



検査試薬への滴下作業



全自動免疫測定装置

野村院長が“ここプロ”フェスタにて特別講演を行いました



令和4年10月6日（木）、市民文化センターで開催された市の事業、心のこもった地域福祉プロジェクト2020（通称“ここプロ”）フェスタにて、当院の野村院長が「認知症 こんな時、あなたはどうする？」と題し、認知症に関する特別講演を行いました。講演では、誰もが発症する可能性がある認知症について、事例を交えて紹介し、参加された方からは、「ユーモアがあり、楽しく聞くことができた」「分かりやすく、とても参考になった」などの感想をいただきました。